

G-Space Cloud

G-Space クラウドは、日本全国の地質地盤情報データサービス「G-Space」に、オリジナルデータを追加できるサービス

G-Space にプラスしよう!

G-Space
共通データ



自社データ

地盤調査
結果
SWSデータなど

ボーリング
柱状図

各種資料
CAD図、
設計図書など

G-Space を自社専用システムのように活用できます



- 自社のボーリング柱状図、地盤調査結果報告書、工事報告書、井戸データなどを登載できます。
- レイヤー名称は自由に決められます。
- 地図上にプロットするアイコンは自由に決められます。
- 複数レイヤーを同時に表示することが可能です。
- オリジナルのレポートを作成することも出来ます。(開発費用別途)
- データの更新、追加はいつでも可能、GIS 専門知識は不要です。



G-Space

- G-Space のコンテンツ（登載地図、属性情報）を全て利用できます。
- G-Space Sweden Pro.（スウェーデン式サンディング試験報告書作成プログラム）からデータをアップロードできます。



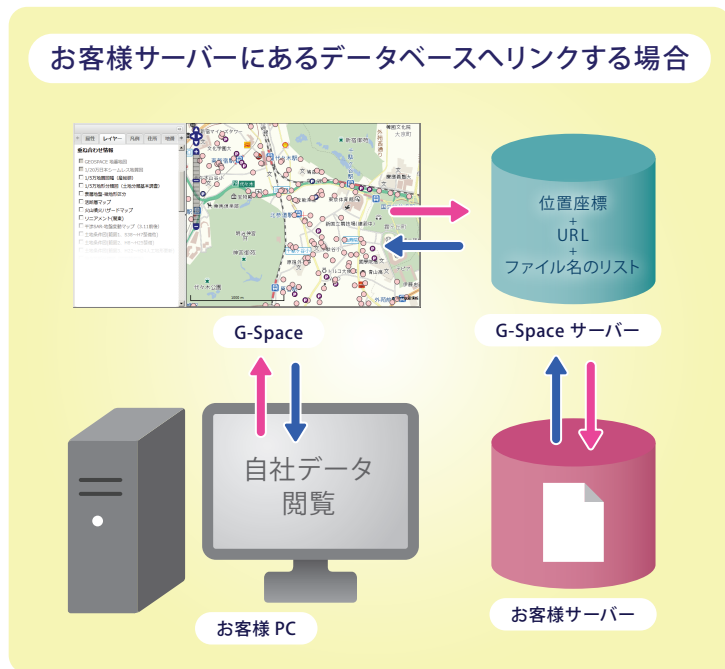
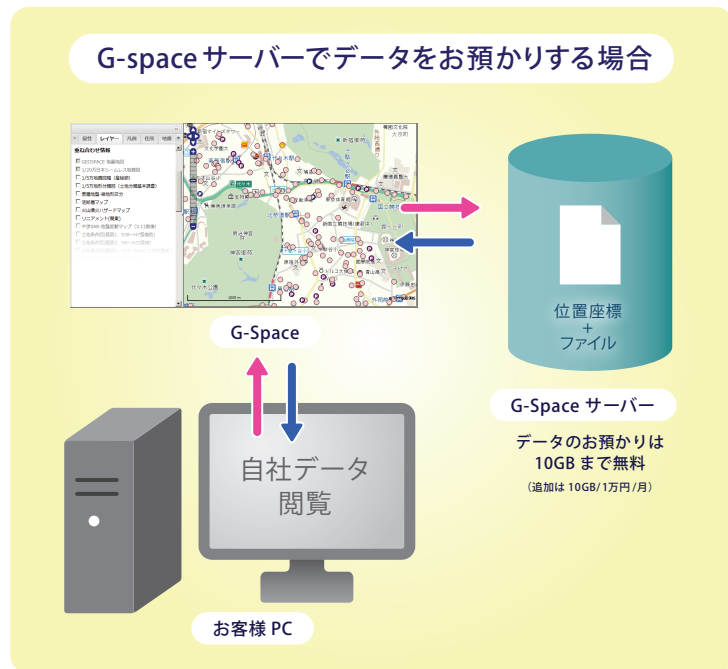
サーバー

- 新たにサーバーを構築するコストや手間がかりません。
- G-Space クラウドサーバーは、安全性と信頼性の高い NTT 東日本データセンターに設置。管理もお任せで、24 時間いつでもどこからでもアクセスできます。

サービスの仕組み

ご契約企業様へは、通常のアカウントではなく専用アカウントを発行いたします。専用アカウントでログインしていただくことにより、共通データと専用データの閲覧が可能になります。

ストレージサービス、お客様サーバーへのリンク



料金

初期費用：30万円～(税別)

- ・ 初期設定
- ・ オリジナルデータ登録 (3データ、1～3レイヤーまで) ※同じファイル形式に限ります。
- ・ 専用 ID の発行 (5本)

月額利用料：3万円 (税別)

- ・ 管理費
- ・ 搭載済みデータの追加1回分
- ・ G-Space ユーザー ID 5本 ※追加 ID 6,000円/本

調査地点、地図上に表示できる？

紙媒体の柱状図データ、使える？

GISってよくわからない…

データ活用に関するお悩み
まとめてサポートいたします
お気軽にご相談ください！

- ・ 紙媒体資料のデータ化
- ・ 地図の GIS 化
- ・ 各種メッシュデータ作成
- ・ 住所や位置図からの北緯東経値変換 etc.



アサヒ地水探查株式会社

〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目31番地 TEL:03-6273-0892
<http://asahigs.co.jp/>